

2013年度授業アンケート（後期）に関して 「応用化学実験Ⅰ」

アンケート実施日：2014年1月20日（第15週）、回答者：98名（回答率63%、1月29日12:00現在）

- 設問1 この授業は、「授業のねらい、到達目標、進め方、使用する教科書・参考書、成績評価方法」について、授業初回に資料などを用いて説明が適切に行われましたか？
- 設問2 この授業は、シラバス記載内容あるいは授業初回の説明に沿って進みましたか？
- 設問3 この授業は、学生の理解度を配慮しながら進められましたか？
- 設問4 この授業は、教員の話し方は明瞭で、わかりやすかったですか？
- 設問5 この授業は、黒板の使い方、文字の大きさ・見やすさ、映像資料の図や文字の見やすさ、は適切でしたか？
- 設問6 この授業の進行度は、内容を理解し到達目標を達成するのに適切でしたか？
- 設問7 あなたは現時点で、この授業の到達目標をどの程度達成できたと思いますか？
- 設問8 この授業1回あたり平均して、予習・復習・レポート作成・課題作成（準備）に何時間かけましたか？（**5**：3時間以上、**4**：2時間台、**3**：1時間台、**2**：30分～1時間、**1**：30分未満）
- 設問9 総合的に考えて、この授業を受講してよかったと思いますか？
- 設問10 この授業を良くするための意見、改善して欲しい事項があれば入力してください。

◆設問1～9集計結果（98人回答／155人履修申請者）

設問	2013年度の平均値	2012年度の平均値※	前年度と比べて	備考
1	4.45	（設問1：4.29）	↑	
2	4.47	（設問6：4.33）	↑	
3	4.21	（設問7：3.99）	↑↑	
4	4.22	（設問8：4.09）	↑	
5	4.26	（設問9：4.03）	↑↑	
6	4.23	---	---	類似設問なし
7	3.28	（設問5：3.95）	↓↓↓↓↓↓	
8	4.05	---	---	類似設問なし
9	4.49	（設問11：4.25）	↑↑	

※ 授業アンケート設問数と設問内容が2013年度前期から全面的に変更されたため、前年度の類似内容の設問項目の数値を引用している。

【集計結果に対する担当者からのコメント】

「授業満足度」を表現している設問9は、学科平均値3.96（上の表には記載していない）よりも0.53ポイント、さらに、同じ指標となる前年度の設問11の4.25と比べても0.24ポイント、それぞれ高く、学生諸君が実験の必要性を認識し、意欲的に取り組んだ結果が具現化されたものと捉えています。2年次の実験でも、引き続き高いモチベーションを保ち、さらにスキルアップに努めて下さい。

目標達成度の自己診断である設問7の数値が前年度から大幅に低下していますが、皆さんは自分自身を過小評価していませんか？

（裏面に続く）

◆設問 10 への記述内容とそれに対する担当者からのコメント

No.	この授業を良くするための意見、改善して欲しい事項があれば入力してください。
1	試薬のメーカー情報をレポートに加えたい。しかし、用いた試薬がメーカーのものではない(自己調製の試薬)項目がある。そのような項目においては、実験前の説明時に自己調製である旨を伝えてほしい。こちらが一声かければ済む話ではありますが、よろしくお願ひします。 テキストに記入されているものと実際に用いた使用器具が異なることがある。《例:(今年度の)項目 (I) の実験において、パスツールピペットは用いていない。》細かい箇所ですが、訂正していただきたいです。
2	いい経験になりました!
3	じっけんについて質問をする時間をとって欲しい。実験中ではなく。
4	実験操作手順がわかりやすい。
5	前期アンケートでの解答を見ると、どの問題もベストを尽くした結果なのだと感じました。今のままで良いと思います。
6	テキストにもう少し、ヒントを載せて欲しいです。
7	ペアの人がしっかりしていない
8	よかったです。
9	レポートでどこが悪かったかいつも分からないので改善点を教えてほしいです。また、実験にたいして協力的でない人がいるのですがそのような人がペアだと実験が進まないのので3人班にして欲しいです。
10	レポートに厳し過ぎる先生がいる
11	レポート指導の時、どこが悪いのか教えてください
12	器具が壊れていたりして怖かった
13	構造式の入れ方を教えてほしい
14	実験室が寒い。
15	どのようにやれば A 判定をとれるのか具体的にかいてほしいです。
16	授業そのものに対しては特にないですが、実験が長引いた時に、食堂が閉まっていることがあり不満に思います。

- 今回のアンケートでは、特に自由記述欄の書き込み件数が少なく、担当者としては少し肩すかしを食われた気持ちです。私たちには「声なき声」は伝わりません。
- 意見 No. 1 → 今年度はレポートに試薬メーカー名を書いている人の割合が例年より多かったと思います。細かいところまで記録する姿勢は大切です。私たちで事前に調製した試薬～例えば硫酸(1+2) 溶液など～については、その旨お伝えするようにします。また、使用器具が実態に即していなかった点については、今後注意します。
- 意見 No. 3 → そのために「オフィスアワー」が設けられています。積極的に活用して下さい。
- 意見 No. 6 → ヒントはテキストに十分記載しています!
- 意見 Nos. 7 and 9 → ペアリングについては毎回書き込みがあります。中間アンケートのコメントでも記しましたが、この実験を通じて、社会人基礎力ひいては持続可能な開発を担える人材として必須の「他者理解」「協調性」も身につけて欲しいと考えています。自分とは波長の異なる人は周りには沢山います。社会に出ると一人だけで仕事をするのは極めてまれなケースです。必ずチームワークが求められます。そのための貴重な経験であると思って下さい。
- 意見 Nos. 9, 11 and 15 → 2回のレポート指導の際、各項目担当者から「評価の視点」や「よくある問題点」などは説明しています。
- 意見 No. 12 → 事前チェックが不十分だったようです。気を付けますが、皆さんもガラス器具に触れる前に、器具の不具合がないかチェックする習慣を身に付けて下さい。
- 意見 No. 13 → この記述では何のことか分かりません。相手に真意が伝えられるようにしましょう!
- 意見 No. 16 → 基本的に少なくとも一つの食堂は 17 時まで営業しているはずですが…休日授業日のことだったのででしょうか?

(以下余白)